



讃志会

質問者

おくのやすひさ
奥野泰久議員



所属議員

ひがしかわさぶろう
東川三郎議員
おおやまもりひさ
大山盛久議員
はらだ
原田てつよ議員
やまもと さとし
山本 聡議員

企業誘致の実績について問う

質 企業誘致を起点とする経済の好循環を地域経済の活性化につなげ、教育・福祉への再投資をすること、20年後、30年後といった長期的な視点で将来を見据えた行政運営が実現してくると考える。

市長就任以降の、①誘致企業数②投資額③雇用人数④税収増⑤住宅の着工件数増など、企業誘致が地域経済に及ぼした影響はどのようなものがあるか尋ねる。

答 ①7年間で市内に累計20社の誘致企業が操業を開始した。②企業誘致の効果は既存の企業の設備投資にも波及し、投資額の総額は870億円を超え、税収増や住宅の建設などに好影響を及ぼしている。③500人以上の雇用を生みだしている。また、市内企業全体の従業員数は平成28年度と令和4年度を比

較し、約1千800人増加している。④固定資産税は約3億3千万円増加している。⑤建築確認申請の受理件数は令和3年度では154件を記録し、一定の成果が見られる。

質 県営笠岡港工業用地が完売した現在、本市は今後、企業誘致をどのように進めていくのか尋ねる。

答 工業用地を求める企業と不動産会社とのマッチングを進めていく。また、事業用地造成促進奨励金を活用し、民間主導で事業用地の確保を行っていききたい。

その他「人口減少問題」「外部環境を生かす施策」「持続可能な循環型施策」について質問しました。



くりお のりこ
栗尾典子議員

これからの障害者福祉について問う

質 困い込みを防ぎ、障害のある人の就労の選択を守るためには客観性を持つ必要がある。本市はどのように考えているのか。

答 B型事業所での困い込みは行政として気を付けなければいけない場面の一つである。(利用者)本人の希望に沿った、障害の特性に合った環境で就労していただく方向へ持っていくことが一番大切である。客観性は、いかに関わって、いかに情報共有できていくかが大切になると思っている。

質 一般事業者に対し、就労の仕組やA型B型事業所の説明と仕事提供の依頼をした事があるのか。

答 まだできていない。今後強化していきたい。

笠岡市の子供を取り巻く環境について問う

質 市内で出産できなくなるが、産後のケア、更年期等に対応する常勤の医師の配置はできないのか。妊婦に関する特別な相談窓口はできるのか。

答 市民病院では、医師の配置は10月以降週1回。今後検討したい。(妊娠、出産、子育て支援は)引き続き充実した相談体制で行う。岡大病院の妊娠出産サポートセンターへの紹介等をしていきたい。

質 (小中学校の)エアコン設置を早急にしていただくことはできないのか。

答 校園長会、連合PTAの要望の優先順位の高いところに入っていない。全体のバランスの中で考えていきたい。

